

令和6年10月16日

福岡市港湾空港局（港湾企画課）

市政担当記者各位

クルーズ船「飛鳥Ⅱ」出航お見送りイベント（取材依頼） ～「第30回記念 燦（きらめき）くる～ず」による博多港発着日本一周～

令和6年10月20日（日）、西日本新聞とJTBがチャーターするクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」による博多港発着の日本一周クルーズ「燦（きらめき）くる～ず」の出航に合わせて、通常は入場できないクルーズ岸壁を広く市民の皆様へ開放し、盛大にお見送りします。今回は抽選で当選した約200名の市民の皆様のほか、福岡市消防音楽隊による演出とともにクルーズ船を見送ります。

報道関係者の皆様におかれましては、本イベントをご取材いただきますようお願いいたします。
（令和6年9月6日付の記者発表資料で参加者募集の広報依頼をしたイベントです。）

記

1 日時

令和6年10月20日（日）16：15～17：10
（取材の受付は15：30から開始します）

2 受付場所

中央ふ頭クルーズセンター
（博多区沖浜町24-25）

3 お見送り場所

博多港中央ふ頭5号岸壁

4 次第(予定)

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 16：15 | 参加者の受付開始 |
| 16：30 | 参加者が岸壁へ移動開始 ※岸壁でのお見送りの様子を撮影可能です。 |
| 16：45 | 消防音楽隊による演出開始 |
| 17：00 | 出航（博多～伏木～函館～八戸～鳥羽～瀬戸内海クルージング～博多、9日間） |
| 17：10 | 参加者が岸壁から退場 |

クルーズ船お見送りイベントの様子



クルーズ船「飛鳥Ⅱ」

（総トン数：50,444トン、全長：240.96m、総乗客定員：872人）

5 今回のクルーズについて

「第30回記念 燦（きらめき）くる〜ず」

西日本新聞とJTBが郵船クルーズの「飛鳥Ⅱ」をチャーターして博多港発着で日本を一周する8泊9日のクルーズ。今回は1989年の第1回クルーズから数えて30回目となる記念クルーズです。

6 福岡市消防音楽隊による出航見送り演出について

今回は、福岡市消防音楽隊による出航見送り演出を予定しています。



福岡市消防音楽隊



クルーズ船出航見送りの様子

7 申し込み方法

令和6年10月18日（金）15：00までにメールまたはFAXで別紙取材申込書を下記取材申し込み先までお送りください。

※当日の天候などにより、中止または出航時間に変更になる可能性があります。

※撮影の際は、乗客・乗員の顔が入らないようプライバシーにご配慮をお願いします。

【お問い合わせ先】

お見送りイベント全般、取材申込について

港湾空港局港湾企画課 黒瀬

TEL:092-282-7238 FAX:092-282-7772

メール：cruise_hakata@city.fukuoka.lg.jp

第30回燦（きらめき）くる〜ずについて

経済観光文化局クルーズ課 富永

TEL:092-711-4376 FAX:092-733-5901

メール：cruiseship.EPB@city.fukuoka.lg.jp

FAX送付先: 港湾空港局港湾企画課(092-282-7772)
メールアドレス:cruise_hakata@city.fukuoka.lg.jp

クルーズ船取材申込書

会社名		放送／発行予定日時	月 日 時 分
所在地		メールアドレス	
電話番号			

	氏名	NAME	役職
例	福岡太郎	Taro FUKUOKA	記者
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※取材受付は15:30～、離岸は17:00～
乗客全員の乗船確認後、岸壁に案内いたします

注意: ①離着岸日時は変更になることがあります。その場合は、メールでご案内します。
②入港時は、岸壁・クルーズセンター内の立ち入りはできません。